

## 王子総合高等学校 令和5年度 年間授業計画

使用教科書: 日本史A 現代からの歴史(東京書籍)

使用教材: 日本史ワークノート(東京書籍)

教科: (地理歴史科) 科目: (日本史A) 単位数: 2単位 対象: 第3年次

教科担当者: (1組: 荻原 ㊟)(2組: 鮎澤 ㊟)(3組: 荻原 ㊟)(4組: 鮎澤 ㊟)(5組: 荻原 ㊟)(6組: 鮎澤 ㊟)

	指導内容 【年間授業計画】	具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定 時数
4月	第1章 近代日本の形成	欧米諸国のアジア進出, 幕末の変動, 明治政府の成立と諸改革, 自由民権運動と立憲体制の成立, 文明開化など, 開国から明治維新を経て近代国家が形成される過程を理解させる。	欧米諸国のアジア進出, 幕末の変動, 明治政府の成立と諸改革, 自由民権運動と立憲体制の成立, 文明開化など, 開国から明治維新を経て近代国家が形成される過程に対する関心と課題意識を高め, 意欲的に追究している。	5
5月	第1章 近代日本の形成	欧米諸国のアジア進出, 幕末の変動, 明治政府の成立と諸改革, 自由民権運動と立憲体制の成立, 文明開化など, 開国から明治維新を経て近代国家が形成される過程を理解させる。	欧米諸国のアジア進出, 幕末の変動, 明治政府の成立と諸改革, 自由民権運動と立憲体制の成立, 文明開化など, 開国から明治維新を経て近代国家が形成される過程に対する関心と課題意識を高め, 意欲的に追究している。	7
6月	第2章 東アジア世界の変動と日本	条約改正や日清・日露戦争前後の対外関係の変化, 産業革命の進行, 社会問題の発生, 教育の普及, 都市社会の整備などに着目して, 19世紀末から20世紀初頭にかけての近代史の展開を理解させる。	条約改正や日清・日露戦争前後の対外関係の変化, 産業革命の進行, 社会問題の発生, 教育の普及, 都市社会の整備などに着目して, 19世紀末から20世紀初頭にかけての近代史の展開に対する関心と課題意識を高め, 意欲的に追究している。	8
7月	第2章 東アジア世界の変動と日本	条約改正や日清・日露戦争前後の対外関係の変化, 産業革命の進行, 社会問題の発生, 教育の普及, 都市社会の整備などに着目して, 19世紀末から20世紀初頭にかけての近代史の展開を理解させる。	条約改正や日清・日露戦争前後の対外関係の変化, 産業革命の進行, 社会問題の発生, 教育の普及, 都市社会の整備などに着目して, 19世紀末から20世紀初頭にかけての近代史の展開に対する関心と課題意識を高め, 意欲的に追究している。	4
9月	第3章 二つの世界大戦と日本	第一次世界大戦とそれが我が国の経済発展に与えた影響, ワシントン体制の成立と日本の対応, 大正デモクラシーのはじまり, 日本の植民地の動向など, 1910年代の近代史の展開を理解させる。	大正デモクラシーの展開のなかでの社会主義運動や労働運動などの活発化, 政党政治の推移, 関東大震災の影響, 大衆文化の形成と社会の変化, 大陸政策の転換, 昭和恐慌への対応など, 1920年代の近代史の展開に対する関心と課題意識を高め, 意欲的に追究している。	6
10月	第3章 二つの世界大戦と日本	満州事変, 昭和恐慌後の社会と国家主義思想の台頭, 日中戦争の長期化と総動員体制の構築, アジア太平洋戦争の展開と戦時下の社会, 植民地の動向など, 満州事変から敗戦に至るまでの近代史の展開を理解させる。	満州事変, 昭和恐慌後の社会と国家主義思想の台頭, 日中戦争の長期化と総動員体制の構築, アジア太平洋戦争の展開と戦時下の社会, 植民地の動向など, 満州事変から敗戦に至るまでの近代史の展開に対する関心と課題意識を高め, 意欲的に追究している。	8

	指導内容 【年間授業計画】	具体的な指導目標 【年間授業計画】	評価の観点・方法	予定 時数
1 1 月	第4章 第二次世界大戦後の 国際社旗と日本	国際連合の成立と冷戦の開始, アメリカによる占領政策と諸改革, 日本国憲法の制定, 朝鮮戦争, 日本の独立回復と沖縄, 平和運動の展開, 50年代の社会と文化など, 50年代までの戦後史の展開を理解させる。	国際連合の成立と冷戦の開始, アメリカによる占領政策と諸改革, 日本国憲法の制定, 朝鮮戦争, 日本の独立回復と沖縄, 平和運動の展開, 50年代の社会と文化など, 50年代までの戦後史の展開に対する関心と課題意識を高め, 意欲的に追究している。	7
1 2 月	第4章 第二次世界大戦後の 国際社旗と日本	日韓基本条約の締結と意義, ヴェトナム戦争, 沖縄返還と日中国交正常化, 高度経済成長と生活の変化, 公害の発生, 住民運動と革新自治体, 石油危機を経た経済大国化と日米同盟, 家族のかたちや働き方の変化など, 80年代までの戦後史の展開を理解させる。	日韓基本条約の締結と意義, ヴェトナム戦争, 沖縄返還と日中国交正常化, 高度経済成長と生活の変化, 公害の発生, 住民運動と革新自治体, 石油危機を経た経済大国化と日米同盟, 家族のかたちや働き方の変化など, 80年代までの戦後史の展開に対する関心と課題意識を高め, 意欲的に追究している。	5
1 月	第5章 現代の世界と日本	冷戦体制と55年体制の終焉, 経済のグローバル化の進展, そして21世紀に入ってから日本の政治・経済・社会の動向を理解させる。	冷戦体制と55年体制の終焉, 経済のグローバル化の進展, そして21世紀に入ってから日本の政治・経済・社会の動向に対する関心と課題意識を高め, 意欲的に追究している。	2
2 月				
3 月				